



シャローム shalom

No.142
2017.7

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



バプテスト老人保健施設ホームページリニューアルしました！

なかた ひろひさ

バプテスト老人保健施設 施設長 中田 裕久

いつもバプテスト老人保健施設（老健）をご利用いただき有難うございます。この度老健のホームページをリニューアルしました。施設のサービスについて丁寧にわかりやすく説明しています。フォトギャラリーにはたくさんの写真を掲載し、施設での生活がよくわかります。献立や採用情報なども毎週のように改定しています。ぜひご覧ください。

老健は介護とリハビリの施設です。病気やけがなどでご自宅での生活が困難なときリハビリを行います。現在8名のリハビリ職員（理学療法士、作業療法士）が毎日リハビリを行っています。認知症のリハビリにも対応しています。入所3か月間のリハビリ後ご自宅に戻られてからも、昼間に老健を利用する通所リハビリの

サービスがあります。通所リハビリでは入浴や昼食に加えレクリエーションやリハビリを行います。認知症に対応する学習療法なども取り入れました。送迎車でご自宅まで送り迎えをしています。さらに、ご家族がお忙しくて介護ができないときや短期間リハビリが必要なときは、ショートステイを利用することができます。詳しくはホームページをご覧ください。

老健をご利用いただくにはまず要介護認定が必要です。認定の申請は区役所の福祉介護課にご相談ください。要介護認定があれば当施設のご利用ができます。皆様のご利用をお待ちしております。

バプテスト老人保健施設ホームページ
<http://www.jbh.or.jp/roken/>



新任ドクター紹介

これからよろしくお願ひします！

大阪の北野病院で勤務した後、京都大学博士課程で主に脾・胆道系悪性腫瘍をテーマに研究を行ってきました。患者さんには、検査と治療について分かりやすく説明することを心がけています。

消化器内科医長
さくま ようじろう
佐久間 洋二郎
2017年4月着任



健康管理科主任部長兼
循環器内科・総合内科部長
いしい けんじ
石井 賢二
2017年4月着任



枚方公済病院という田舎の病院で働いていました。総合内科と検診部をしていたので引き続きのお仕事ということになります。その前は大学で循環器内科や老年科（今や消滅）に在籍していましたが、大した専門領域はありません。私には人の顔と名前を覚えられない欠陥があるので皆さんの名前を何度も聞かしてもらいますが、気にしないでください。

京都医療センター、北野病院、日本赤十字社和歌山医療センターで働いた後、5年間京都大学で小児血液・腫瘍の研究をしておりました。日本パプテスト病院では息子・娘の出生時にお世話になっており、さらに遡れば学生時代をこの周辺で過ごしたこともあり、何かの縁を感じております。新生児の分野からはしばらく離れておりましたが、京都市の周産期医療を支えているこの病院で勉強し、よりよい医療を患者様へ提供できればと思っております。

はまばた たかゆき
小児科医員 **濱端 隆行**
2017年5月着任



日本パプテスト看護専門学校 最後のシオン祭にむけて



日本パプテスト看護専門学校（JBSN）では例年秋に、『シオン祭』を開催します。



昨年までのシオン祭は、学生が日頃取り組んでいる

学習を発表する学術コーナー、模擬店・バザー、そしてかわいい訪問者のためのこどもコーナーを設けました。ささやかですが医療団の関係者をはじめ、一般の方にも楽しんでいただける一日です。

シオン祭の準備は、2年生が中心となって春からはじめます。JBSNは現在の2年生（51回生）の卒業をもってその歴史に終符を打つため、今年が最後のシオン祭です。新入生がいないうえ、2年生は12名と少人数であるため、催しものの縮小化を図らざるをえません。そんな中、同窓会から先輩方が応援に駆け付けると、との声を頂きました。学生は感謝をもってJBSNの歴史に思いを馳せ、JBSNの歩みが未来へとつながることを表現できるシオン祭にしたい、という思いで準備を進めています。

最後のシオン祭は2017年10月7日（土）に開催予定です。皆様のお越しをお待ちしています。

薬でつながるちょっといい話

vol.16 抗がん剤の副作用

～吐き気やおう吐について～

しもだ ひさこ

薬剤師 **下田 寿子**



吐き気やおう吐は、抗がん剤の副作用のなかで、もっともつらい症状の一つです。

吐き気やおう吐は、抗がん剤治療によって、脳にある「おう吐中枢」という部分が刺激されることで出現するといわれています。吐き気止めは、その刺激をブロックして、吐き気やおう吐を抑えます。また、病気や治療に対する不安や恐怖が大きいと、その気持ちが「おう吐中枢」を刺激することもあります。

抗がん剤のすべてが吐き気やおう吐を引き起こすわけではなく、抗がん剤の種類や量によって、吐き気やおう吐には強弱があります。また、抗がん剤による吐き気やおう吐は、出現時期によって三つに分類されます。一つめは急性の吐き気やおう吐で、抗がん剤投与から24時間以内に出現するものです。二つめは遅発性の吐き気やおう吐で、抗がん剤投与24時間以降に出現して2～5日間程度持続します。三つめは予期性の吐き気やおう吐で、治療が開始される24時間前から出現し精神的な要因が大きいといわれています。

抗がん剤治療の主な吐き気止めは5HT₃受容体拮抗薬、NK₁受容体拮抗薬、抗不安薬などです。5HT₃受容体拮抗薬はステロイドとの併用で強力な吐き気止めの作用をもたらします。NK₁受容体拮抗薬は抗がん剤に伴う遅発性の吐き気やおう吐の予防に有効です。このように使用する抗がん剤の種類や、吐き気やおう吐の出現時期に効果のある吐き気止めを組み合わせ、対応していきます。抗がん剤とともに吐き気止めのお薬が処方されている場合は、指示どおりにきちんと服用するようにしましょう。

吐き気やおう吐の症状が持続すると脱水、電解質異常や低栄養を引き起こします。食事は無理に食べる必要はありませんが、口当たりのよいものやさっぱりとしたものを選びましょう。食事が全くとれず、水分も口にできないときや、食事がふだんの3割以下の状態が3日以上続くときには、病院に連絡してください。



健康・栄養

第26回 夏本番！清涼飲料水の過剰摂取には要注意!!!

管理栄養士
かねこ みどり
金子 緑



これから暑くなる季節。暑くてつい冷たいものを飲みたくなりますね!

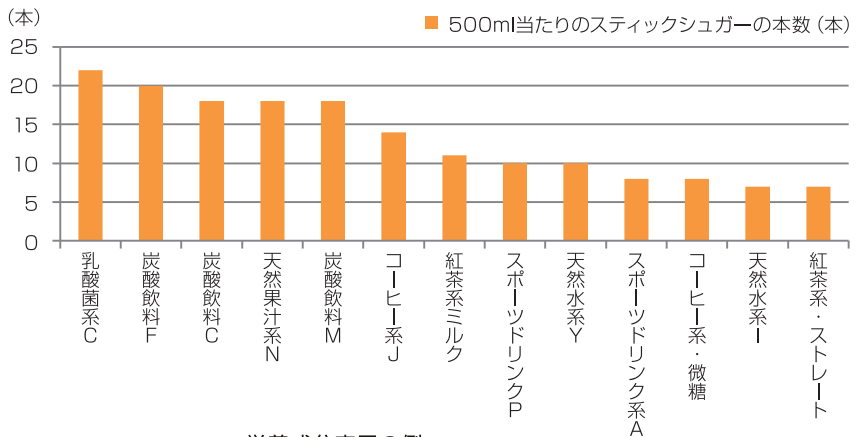
お店の冷蔵庫に並んでいると「どれにしようかな」と選んでしまいます。でも、注意してください! 清涼飲料水には糖分がたくさん入っています。過剰な糖分の取り過ぎを繰り返すことは、血糖値の急激な上昇をまねき、「ペットボトル症候群*」になることがあります。

※ ペットボトル症候群とは、スポーツドリンクや清涼飲料水などを大量に飲み続けることにより起こる糖尿病と深い関係のある病態です。

<飲まれる際の注意点>

1. 容量の大きいペットボトルを選ぶことや飲み続けることは控えましょう。
2. 水分補給には水、お茶、無糖のものを中心にしましょう。
3. ラベル裏(栄養成分表示)の成分を見られることもおススメします。

清涼飲料水に入っている糖分を3gのスティックシュガーに置き換えると



栄養成分表示の例

栄養成分(100mlあたり) エネルギー18kcal
たんぱく質:0g 脂質:0g 炭水化:4.6g ナトリウム:24mg

注) 100mlあたりになっているので、500mlに換算しましょう。

**水分はしっかり取って、脱水に気を付けながら、
糖分の取り過ぎには注意しましょう!**

聖書の小道

第32回

「イエスのところ」

祭りが最も盛大に祝われる

終わりの日に、イエスは立ち上がって

大声で言われた。

「渴いている人はだれでも、

わたしのところに来て飲みなさい。」

ヨハネによる福音書
7章37節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



この祭りでは水注ぎの儀式が行われていました。人々はこの儀式を通して荒れ野の放浪時代に神から水が与えられた奇跡を思い起こし、神への感謝を新たにしていたのです。イエスはこの祭りの時に水のイメージを用いて語られましたから、人々には「イエスによって渴きが癒される」というメッセージが明確に伝わったはずで

す。イエスは人々の生活の身近なものを用いて、またその生活の中から語りかけられました。それはイエスご自身がその只中におられるからです。人の「こころ」や「たましい」の渴きはその人自身の生活の中から生まれるものであり、またその癒しや潤いも、どこか他からくるものではなく、その人が生きている関わりの中で与えられるものです。一人一人のその生活の中で、人生の中で、イエスは渴きを感じる者に「ここにあなたの場所がある」、「ここであな

病院3階チャペルのステンドグラスについて

チャペル正面の一对の青いステンドグラスは「生ける水」と題され、今回の「聖書の小道」で触れた聖句(ヨハネによる福音書7章37-38節)がテーマになっています。

また、正面真ん中のクリスタルガラスの光の十字架は、初夏は新緑の緑、秋は紅葉の赤、冬は雪の白、春は桜のピンクと、病院の自然のいのちが映し出される「いのちの十字架」です。是非一度見に来てください。

牧師室からの
おしらせ

お知らせ

医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来 … 午前
病棟お手伝い・メイク
模擬患者(学校)、配茶・食後の片付け等(老人保健施設)
礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。
時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。



T E L 075-702-5927
F A X 075-701-9996
メール volunteer@jbh.or.jp
担 当 総務課 松屋

献金・献品 感謝ご報告 (2017.3.1-4.30) 敬称略

中西 早紀子 瀬川 周三 東 愛子 清水 知子

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

催し物 報告

医療団 チャペルコンサート ～母の日に寄せて～

2017年5月10日(水)の昼下がり、三好三恵子氏(うた)、志垣のぞみ氏(ピアノ)が、老人保健施設と病院チャペルにそれぞれ25分間のプログラムを届けてくださり、母の愛と神様の愛に思いを寄せるひとときとなりました。

「とても楽しかったです」と多くの方々から、また入院中のコンサート参加に「とても素敵な時間でした。」とのお声をいただきました。

参加者 老健79名、チャペル32名



編集 後記

徐々に夏本番となってきました。海に山に、とアクティブな休日を過ごしたいものです。そんな休日を台無しにしてしまうのは「熱中症」。毎日のチョツトした心がけで防げます。

右記のQRコードを参考にしてください。
あと、一時テレビで「アニサキス」が取り上げられていました。私もお刺身が大好きなので心配です…。右記のQRコードを参考に、万が一「条件」「症状」が当てはまる場合は当院消化器内科を受診してください(アニサキス症例対応可能)。

熱中症



アニサキス



日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.142 2017年7月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所